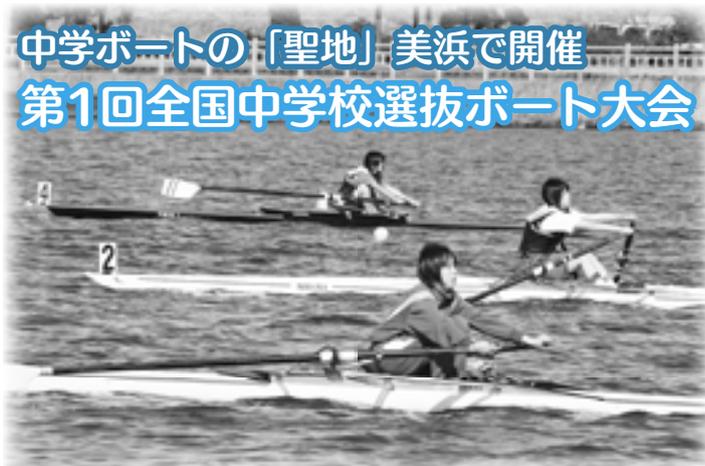


中学ボートの「聖地」美浜で開催 第1回全国中学校選抜ボート大会



3月25日から27日の3日間、県立久々子湖ボートコースにおいて第1回全国中学校選抜ボート大会が開催されました。

この大会は、スポーツの全国大会を特定の地域で継続して開き、開催地を「聖地」として活性化させる「スポーツ拠点づくり事業」により開催されたものです。

競技では、全国から選抜された選手らを相手に、美浜中ボート部の選手が練習の成果を発揮し、上位入賞を果たしました。

また、2日目の夜には、伏見工業高校ラグビー部総監督の山口良治さんによる講演会が行われたほか、3日目には、学校の枠を越えた、クルー編成での交流レースも行われ、競技のほかに選手同士の交流が深まる大会となりました。



山口良治さんから選手たちに熱いメッセージが送られました。



女子シングルスカルで優勝した山口愛花さん（左）と準優勝した八木千尋さん（右）（共に美浜中ボート部）

中国の旅行社・北京の教育関係者が町を視察訪問



耳保育所での歓迎の様子

4月7日・8日の2日間、中国の訪日視察団が町を訪れ、町内の各所を視察されました。

町を訪れたのは、中国の旅行社や北京市の教育関係者7人で、今後修学旅行などを通じて町との交流を深めることを目的としています。



美浜原子力PRセンターを視察



美浜中学校を訪問、校舎内を視察

一行は、保育所や中学校で町の教育関係者と交流を深めたほか、レインボーラインや水晶浜、美浜発電所などを視察し、初めて見る町の風光明媚な景色に感動しながら、今後の交流推進に意欲を強めていました。



ほっとライオン



町立図書館 ☎32-0083 E-mail: tosyokan@town.fukui-mihama.lg.jp

開館時間 午前9時～午後5時 (水曜日:午前9時～午後7時)

5月の休館日 1日(月)・3日(水)・4日(木)・5日(金)・8日(月)・15日(月)・21日(日)・22日(月)・29日(月)

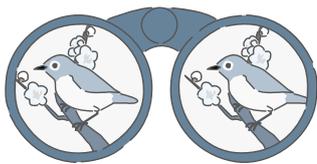


もうすぐ愛鳥週間です!



愛鳥週間(バードウィーク)は、1894年(明治27年)アメリカ合衆国ペンシルバニア州オイルシティーの小学校校長が、森林の保護者である小鳥を守ろうと、「バードデー」を考えたのが始まりです。その後、アメリカ全土に拡大し、毎年4月10日は「バードデー」となりました。

日本では、1947年(昭和22年)に日本鳥類保護連盟が結成されたのをきっかけに「バードデー」が定められ、1950年(昭和25年)からは5月10日～16日までの1週間を「愛鳥週間(バードウィーク)」としました。今年で60回目になります。



三方五湖は、昨年11月にラムサール条約(正式名称「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」)に湿地登録されました。図書館では、鳥に関する本も多数取り揃えています。新緑のまぶしいこの季節、本を片手に湖畔や木陰でのバードウォッチングがおすすめです。春から夏にかけて鳥は巣づくりやひなを育てています。近づいたり、驚かせたりしないよう注意しながら、親子で観察してみてもはいかがでしょうか?

見るだけでも楽しい

子どもも大人も楽しめる「鳥の巣」の本

鳥たちが小さな生命を育てるために誰にも教わらず本能のおもむくままに作る鳥の巣、鳥の生活を見ることは、自然の不思議さや命の大切さを感じます。



町立図書館にある鳥に関する本の一部です



新着案内

小説

県庁の星	あらしのよるに	ウーマンズ・アイランド	ヒストリアンII	お腹召しませ	青雲遙かに	弥勒の月	道三堀のさくら	丙午の女	褐色の文豪	リンさんの小さな子	きしろいゾウ	クロースド・ノート	そろそろくる	いつか愛になるなら	殉愛	メイフェア劇場の亡霊	今夜は心だけ抱いて	砂漠の薔薇	盗作 上・下	サーカス市場	チエクラッチョ!!!	俺たちの宝島	ひなた	新参教師	はるがいったら	40翼ふたたび	沖で待つ
桂 望実	きむら ゆういち	林 真理子	E・コストヴァ	浅田 次郎	佐藤 雅美	あさの あつこ	山本 一力	J・ヒューズトン	佐藤 賢一	P・クロードル	西 加奈子	栗井 脩介	中島 たい子	前川 麻子	結城 五郎	林 恵	唯川 恵	新堂 冬樹	飯田 譲治	三浦 明博	秦 建日子	渡辺 球	吉田 修一	熊谷 達也	飛鳥井 千砂	石田 衣良	糸山 秋子

古典童話について

『ピーターパン』『宝島』『ハイジ』など、時代をこえて世界中の子どもたちに読みつがれてきた古典童話は、ダイジエラスト版では、その作品本来の味わいや、その根源に秘められた作者の深い思想やメッセージが伝わりにくいものです。これらの名作物語は、5、6年生のころに全文が訳された作品で読みはじめるのが最適です。さらに大人になってから読み返してみると、自分の成長の道筋や、今の自分がよく見えます。

また、この時期に本の楽しさを理解させるもつとも良い方法は、先生が教室でクラス全員を前にして、自分が子どもころに心震えた作品を読んであげることが効果的です。

5、6年生の子どもでも「宝島」や「若草物語」などを毎日少しずつ読んでおけば、本がどれほど心躍る楽しさを語りかけるものであるかがわかります。たぶん一生忘れることのできない思い出になるでしょう。

(次ページへ)

人形劇がやってくるよ!

劇団「風工場」

日時：5月6日(土) 午後2時~3時

会場：町立図書館2階学習室

内容：ももざるノンちゃん、お片付けをする山寺大騒動

締切：5月2日(火)までにお申込ください。

昨年の公演では、子どもたちが大爆笑でした。

今年もぜひ、ご観覧ください。



4月23日~5月12日は「こどもの読書週間」です

今年の標語は

「魔法の国へのパスポート」

子どもたちに、よい本に親しむことをすすめ、読書の楽しみや喜びを知らせ、正しい読書の習慣を身に付けさせるチャンスです。

そして同時に大人にとっては、子どもの読書がいかにか大切なことか、よい本を与えるためにはどういう努力をしたらよいか、ということについて考える機会でもあるといえましょう。

ただひたすら読書を薦めるだけでなく、幼児には読み聞かせてあげたり、子どもが本を読むのを聞いてあげたり、大人が読書する姿を子どもたちの目に触れさせてあげてください。

こどもの読書週間におすすめの絵本



「ラチとらいおん」



「もりのなか」

楽しいパネルシアターでした!

3月25日(土)の春休みお楽しみ会「がっちゃんとおっちゃんのパネルシアター」に約80人の方のご参加がありました。

「ちびくろさんぼ」のパネルシアターや、「ネコのお医者さん」のミュージックシアターなどがあり子どもたちもノリノリの、とっても楽しい1時間でした。



その他

短編小説より愛をこめて 阿刀田 高

恋をしよつ。夢をみよつ。旅にでよつ。

角田 光代

女は一日にしてならず カルーセル麻紀

ももこの21世紀日記N

さくら ももこ

善人は、なぜまわりの人を不幸にするのか

曾野 綾子

世間のドクダミ 群 ようこ

みんな大変 渡辺 淳一

すこやかに おだやかに しなやかに

谷川 俊太郎

箱根強羅ホテル 井上 ひさし

屋久島ジューソー 森 絵都

スッキリ! 上大岡 トメ

スイート・スイートホーム 野口 聡一

経産省の山田課長補佐、ただいま育休中

山田 正人

本を通して世界と出会う

秋田喜代美・庄司一幸編

「未熟な夫」に、ホトホト困っているあなたへ

山崎 雅保

お世継ぎ 八幡 和郎

ニッポンの名前 服部 幸應ほか監修

新感覚の創作料理干し野菜クッキング

本谷 恵津子

郷土

ふるさこの暮らし

小林 一男

最新情報は町ホームページを
ご覧ください。